

2013年度(平成25年度)入学者

表2 学習・教育到達目標とその評価方法および評価基準

学習・教育到達目標の大項目	関連する基準1の(a)-(i)の項目	関連する基準1の(a)-(i)の対応	評価方法および評価基準
(A) 豊かな教養や社会に対する責任感、国際的視野の習得。	(a) (b)	◎ ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語系を除く人間科学基礎科目から10単位以上を修得すること。</li> <li>・「電気電子工学序論」、「専門英語」(必修)の2単位を修得すること。</li> <li>・「卒業研究」(必修)の5単位を修得すること。</li> </ul>
(B) 電気電子工学の専門領域を理解するのに必要な工学基礎知識の習得と、それらを活用できる能力の習得。	(b) (c)	◎ ◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「解析学Ⅰ」、「線形数学Ⅰ」、「物理学Ⅰ」、「物理学実験」、「化学Ⅰ」、「化学Ⅱ」、「化学実験B」、「情報リテラシー」、「情報PBL」、「情報処理基礎」、「情報処理応用」(必修)の24単位を修得すること。</li> <li>・「工学と環境」、「工学倫理・安全工学」から2単位以上修得すること。</li> </ul>
(C) 電気電子工学に関する専門知識と、専門的課題を設定できる能力と、問題解決のために専門知識を「もの創り」に応用できる能力との習得。	(d) (e) (g) (h) (i)	◎ ◎ ◎ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「電気電子工学実験入門」、「電気電子工学実験Ⅰ」、「電気電子工学実験Ⅱ」、「電気電子工学PBL実験」、「電磁気学Ⅰ」、「電磁気学Ⅱ」、「電磁気学Ⅲ」、「電磁気学演習」、「電気回路Ⅰ」、「電気回路Ⅱ」、「電気回路Ⅲ」、「電気回路演習」、「半導体デバイス」、「電子回路Ⅰ」、「電子回路Ⅱ」、「論理回路」、「エネルギー基礎工学」、「プログラミング技法」(必修)の31単位を修得すること。</li> <li>・「卒業研究」(必修)の5単位を修得すること。</li> <li>・電気工学コースの学生は「電気電子工学実験ⅢB」、「制御システム工学」(必修)の4単位を修得すること。</li> <li>・電気工学コースの学生は「電気エネルギー伝送工学」、「電気機器」、「電気電子物性」、「電力システム工学」、「パワーエレクトロニクス」、「電気電子材料」、「集積回路工学」から8単位以上、さらに「電磁気学Ⅳ」、「電気回路Ⅳ」、「電子回路Ⅲ」、「数値計算法」、「電気電子計測Ⅰ」、「電気電子計測Ⅱ」、「システム工学」、「情報理論」、「信号処理Ⅰ」とあわせて20単位以上修得すること。また、「信号処理Ⅰ」、「信号処理Ⅱ」、「通信基礎」、「ネットワークインターフェース」、「電波工学」、「光通信工学」、「通信ネットワーク」、「組み込みオペレーティングシステム」、「センサ・インタフェース工学」、「移動通信及び法規」、「デジタル回路設計法」、「コンピュータアーキテクチャ」、「電子回路設計法」、「システムLSI」、「エンベデッドシステム」から8単位以上修得すること。</li> <li>・電子工学コースの学生は「電気電子工学実験ⅢA」、「信号処理Ⅰ」(必修)の4単位を修得すること。</li> <li>・電子工学コースの学生は「信号処理Ⅱ」、「通信基礎」、「ネットワークインターフェース」、「電波工学」、「光通信工学」、「通信ネットワーク」、「組み込みオペレーティングシステム」、「センサ・インタフェース工学」、「移動通信及び法規」、「デジタル回路設計法」、「コンピュータアーキテクチャ」から8単位以上、さらに「電磁気学Ⅳ」、「電気回路Ⅳ」、「電子回路Ⅲ」、「数値計算法」、「電気電子計測Ⅰ」、「電気電子計測Ⅱ」、「システム工学」、「情報理論」とあわせて20単位以上修得すること。また、「電気エネルギー伝送工学」、「電気機器」、「制御システム工学」、「電気電子物性」、「電力システム工学」、「パワーエレクトロニクス」、「電気電子材料」、「集積回路工学」、「電力応用」、「電気法規・施設管理」、「電機設計法」から8単位以上修得すること。</li> </ul>
(D) 物事を多面的・批判的に検証する能力と科学的に論理を展開できる能力の習得。	(e) (h)	○ ◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「電気電子工学PBL実験」(必修)の2単位を修得すること。</li> <li>・「卒業研究」(必修)の5単位を修得すること。</li> <li>・電子工学コースの学生は「電気電子工学実験ⅢA」(必修)の2単位を修得すること。</li> </ul>
(E) 社会における工学的な課題を見つけ出して、自主性、計画性、チームワーク、コミュニケーションをもって課題を解決する能力の習得。	(e) (f) (i)	○ ◎ ◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「総合英語AⅠ」、「総合英語AⅡ」、「総合英語BⅠ」、「総合英語BⅡ」、「総合英語CⅠ」、「総合英語CⅡ」(必修)の6単位を修得すること。</li> <li>・「基礎ドイツ語AⅠ・AⅡ」あるいは「基礎中国語AⅠ・AⅡ」のいずれかの2単位を修得すること。また、「基礎ドイツ語B」、「基礎中国語B」、「ドイツ語A」、「ドイツ語BⅠ」、「ドイツ語BⅡ」、「ドイツ語CⅠ」、「ドイツ語CⅡ」、「中国語A」、「中国語BⅠ」、「中国語BⅡ」、「ロシア語Ⅰ」、「ロシア語Ⅱ」、「韓国(朝鮮)語Ⅰ」、「韓国(朝鮮)語Ⅱ」の中から1単位を修得すること。</li> <li>・保健体育系は、「スポーツ運動学実技A」と「スポーツ運動学実技B」(必修)の2単位を修得すること。</li> <li>・「電気電子工学PBL実験」(必修)の2単位を修得すること。</li> <li>・「卒業研究」(必修)の5単位を修得すること。</li> </ul>